

平成26年度事業報告書

平成26年5月1日から平成27年4月30日まで

特定非営利活動法人ホタルのふるさと瀬上沢基金

1 事業の成果

横浜市は平成26年1月、東急建設から都市計画提案を受け、説明会、公聴会を開催し、2月環境影響評価審査会に諮問、7月市長意見として事業者に送付、10月および今年2月に都市計画評価委員会を開催しましたが、結論は持ち越されました。今後の評価委員会で、提案を踏まえた都市計画の決定及び変更の必要性が判断されます。

当基金は、全面保全を求める市長、市会議長、県知事、県会議長宛て陳情書提出を行い、さらに行政各部局訪問、議員と面談し保全を要請しました。また、市整開保、線引き案に対する意見書提出に引き続き、「上郷開発却下後の対応」、「市整開保・線引き基準（案）」の市長宛て質問書提出等を行い、市の整開保・線引き見直しの基本的考え方について、県の基準、市都市計画マスタートップラン、みどりアップ計画、みどり税との整合性を取ったものとなるよう要請しました。

当基金は“横浜・瀬上沢の森を守ろう！寄付者1万人アクション++”を継続し寄付者13,158名、寄付金868万円を達成しています。今年度の寄付者は962名、寄付金43万円ですが、寄付をしても守りたいという皆さまの意志を大切にして、行政へも働きかけて行きます。

26年度は10月より「せがみりょく発見プロジェクト」を開始しました。せがみりょく感じてくださいのポスターで瀬上沢の四季折々の風景や動植物、文化遺産の写真を募集し応募された写真を中心に、瀬上沢の昔話、文化遺産の解説等を加えたフォトブックを作成、瀬上沢近隣の学校施設、各種イベントで配布・寄贈する予定です。「せがみりょく」という言葉は「瀬上+魅力」、「瀬上+緑（りょく）」の2つの意味からきており、瀬上沢の魅力、緑豊かな自然を（再）発見してほしいという願いが込められています。写真を撮りに現地に訪れることで瀬上沢の魅力、緑豊かな自然を（再）発見し、撮った写真が共有されることでより多くの人に瀬上沢の素晴らしいしさが広がるサイクルが生まれることを期待しています。

2 事業内容

① 緑地の取得、保全に関する事業

ア 基金募集事業 [基金募集チラシの配布、戸別訪問]

- ・内 容 会員・寄付者1万人アクション++の継続推進、入会・寄付のお願い
各種イベント等でカラーチラシおよび三つ折りリーフレット（入会・寄付案内）
配布 栄区、港南区にチラシ約6,000枚ポスティング、また近隣地区センター/公共施設にリーフレットを設置
- ・日 時 通年
- ・場 所 栄区 港南区
- ・従事者人員 15人
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 13,849円

イ クリーンアップ事業（瀬上沢文化遺産研究会に協賛）

- ・内 容 道路付近の下草刈りや清掃活動
- ・場 所 瀬上沢区域 主に舞岡上郷線西側区域
- ・日 時 6/8、10/12、12/14、2/8、4/12の5回実施 軽トラック4台分のゴミ収集

6/4、9/10 追加で臨時の草刈りを実施

- ・従事者人員 延べ 22 人
- ・対象者 会員及び一般市民
- ・支出額 19,329 円

② 自然環境保護活動の普及啓発に関する事業

ア ホームページ事業 [内容充実により自然保護の大切さを広く伝える]

- ・内 容 ホームページの充実
 - ホームページを活用し情報をタイムリーに発信し、Facebook、ブログと連動し更新回数を大幅増。現行ホームページ継続し活用。
 - ホームページ 27 年 4 月末の累計閲覧数約 56,000 人 (26 年度閲覧数約 +11,000 人)、Facebook いいね 458 件 (26 年度+262 件、26 年度ページ・記事参照数 100,227 回)
- ・場 所 横浜市内
- ・日 時 通年
- ・従事者人員 7 人
- ・対象者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 16,120 円

イ 啓発事業

- ・内 容 瀬上沢の自然保護に関する啓発 他
 - ① 会報の発行
 - ②市長、市会議長、県知事、県会議長宛て陳情書提出
 - ③市長宛て質問書提出 2回 「上郷開発却下後の対応」「市整開保・線引き基準（案）」
 - ④市長への葉書
 - ⑤関内駅にて「上郷開発の却下」を訴えるビラまき 2回合計 500 部
 - ⑥市整開保、線引き案に対する意見書提出
 - ⑦「瀬上沢未来図」（チラシ、絵葉書）を各種イベントで 1,000 部配布
 - ⑧東急建設株主総会にて上郷開発事業について質問
 - ⑨勤労者山岳連盟自然保護集会にて講演
 - ⑩「第 14 回さがみ自然フォーラム」出展 (12 月厚木市・NPO 法人神奈川県自然保護協会主催)
 - ⑪栄区（区政懇談会）、建築局、都市整備局、環境創造局、県土整備局、県議会局、県教育委員会、県環境農政局、議員、県議、市議と面談や要請を実施
- ・日 時 ①26/6 月 (500 部)、27/3 月 (600 部) ②26/5 月、26/6 月 ③26/12 月、27/3 月 ④26/5～6 月 ⑤26/12 月 ⑥26/12 月 ⑦通年 ⑧26/6 月 ⑨26/11 月、⑩26/12 月 ⑪隨時
- ・場 所 ⑧東京都渋谷区 ⑩厚木市 左記以外は横浜市内

- ・従事者人員 ①5人 ②③延べ16人 ④10人 ⑤10人 ⑥7人 ⑦10人 ⑧2人
⑨4人 ⑩2人 ⑪延べ80人
- ・対象者 会員 一般市民
- ・支出額 253,091円

ウ ガイドツアーセンター事業（瀬上沢文化遺産研究会に協賛）

- ・内 容 瀬上沢の自然や文化遺産の紹介
- ・日 時 5/11、7/13、9/14、11/9、1/10、3/8
- ・場 所 円海山城および瀬上沢
- ・従事者人員 延べ20人
- ・対象者 会員及び一般市民
- ・支出額 5,555円

エ イベント事業

- ・内 容 基金の知名度を高める行事を行う
 - ①夜間昆虫調査
 - ②横浜栄高校の「文化祭」に出展及び夏休み研究「川の生き物調査」「川沿いと森の生き物調査」参加
 - ③鎌人いち場参加
 - ④さかえ区民祭り参加
 - ⑤「せがみりよく発見プロジェクト」～パタゴニア環境助成金プログラム
 - ⑥パタゴニアグラスルーツ実施
 - ⑦FMヨコハマ横浜つながりの森自然教室にて「アート」（神奈川自然保護協会主催）
 - ⑧Earthday Tokyo2015 ブース出展
 - ⑨基金アースデー企画 瀬上沢バードウォッチング
- ・日 時 ①6/10、6/19、6/27、7/8、7/15、7/23、7/28、9/4、9/9、9/16
②7/22、7/24、8/12 ③6/1 ④11/1 ⑤10月より随時 ⑥12/21、2/7
⑦3/28 ⑧4/18, 19 ⑨4/26
- ・場 所 ①瀬上谷戸 ②瀬上谷戸 ③鎌倉由比ヶ浜 ④栄区 ⑤瀬上谷戸 ⑥パタゴニアアートストア ⑦円海山城 ⑧代々木公園 ⑨瀬上谷戸
- ・従事者人員 ①延べ50人 ②延べ27人 ③7人 ④4人 ⑤6人 ⑥延べ9人
⑦7人 ⑧11人 ⑨5人
- ・対象者 会員及び一般市民
- ・支出額 312,817円